

算数オンライン塾 8月13日の問題 解説

(解説)

(1) 14分後にP君は5分の2動いているので

$$14 \times \frac{5}{2} = 35$$

(答え) 35分

(2) 14分後にQ君は25分の9動いているので

$14 \times \frac{25}{9} = \frac{350}{9}$ 分かかるので、かかる時間の比は $35 : \frac{350}{9} = 9 : 10$ より速さの比は

$P : Q = 10 : 9$ P君は全体で35分かかるので、Q君が分速8m増やした時間は $35 - 14 = 21$ 分 したがって $10 : 9$ の距離の差の1の分は $8 \times 21 + 42 = 210$ m。
全体の距離は $210 \times 10 = 2100$ m

(答え) 2100m

(3) P君の速さは $2100 \div 35 = 60$ m R君はそれより10m速くしたので、
 $60 + 10 = 70$ m すなわち60mと70mで合わせて $35 - 1 = 34$ 分で2100m行った
こととなります。

$$(70 \times 34 - 2100) \div (70 - 60) = 280 \div 10 = 28$$

(答え) 28分